日活映画

No. 117

東洋のマイアミ！　みんなで行って学ぼう!!

江ノ島 海の科学センター

☆催し物のお知らせ

- ●海の展覧会"魚の教室"　於日本橋高島屋
  期間8月2日〜14日迄
- ●城ヶ島磯の生物観察会と水族館見学の集い
  期日8月17日(水)
- ●全国児童動物画コンクールの開催
  応募〆切日9月15日迄
- ●第12回朝日海洋科学教室"鯨類の生態展"
  期間11月1日〜2月28日迄

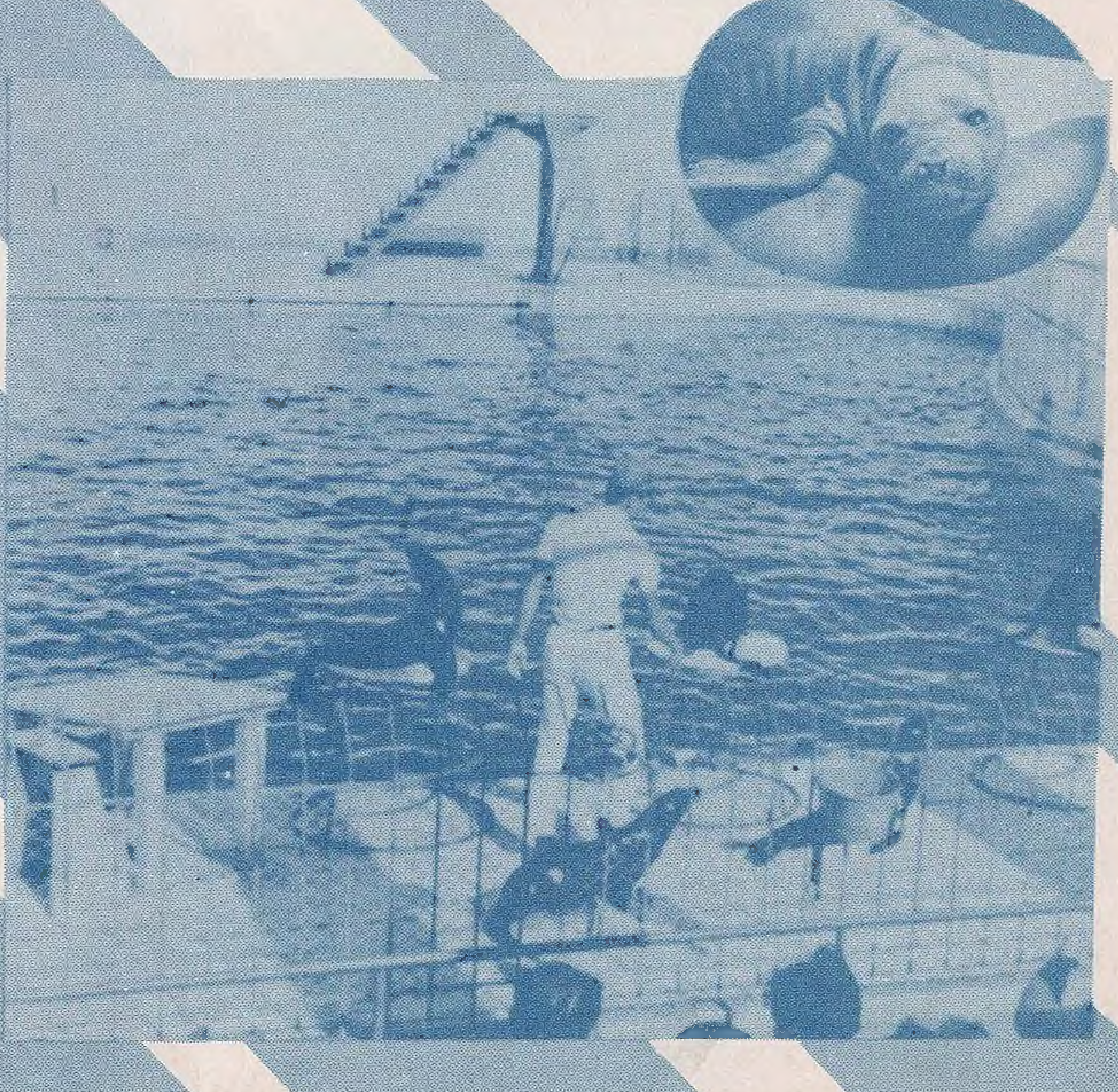
世界の珍魚がいっぱい！
水族館の一部

テレビでおなじみ"フリッパー"と姉妹デス！

飼育水族360種類
海洋科学博物館併設 **水族館**

世界最大の規模
水上立体ショウ！ **マリンランド**

世界唯一の施設
巨・珍獣類多数 **海獣動物園**



◎観覧料金

	水族館	マリンランド	海獣動物園
大人	100円	150円	100円
小人	50円	70円	50円

「注」団体30名以上は団体割引料金となります。

お申込み、お問い合せは

◎団体サービスセンター

・東京案内所・東京都千代田区有楽町1の1日活国際会館内
江ノ島水族館(271)−2221(代)
6750(直)

・江ノ島案内所・神奈川県藤沢市片瀬西浜海岸
江ノ島水族館(0466)22−4851

〈カラー作品〉
帰らざる波止場

石原裕次郎さんのニック・ネーム・タフガイ裕次郎の名はことしに入ってもいぜんおとろえをみせません。それもそのはず今年はこの「帰らざる波止場」でもう五本目という超スピードぶり。昨年の四本にくらべて、巨人の王選手のホームラン記録と同じように、おどろくべきハイピッチです。

「いや、冗談じゃなく、こんなにスケジュールがつづいたら、おれは死んじゃうぜ」と、タフネスを誇る裕ちゃんも本音をはきました。

それもそのはず一ヵ月半に一本の割ですから徹夜などは毎度のこと、平均睡眠時間は四、五時間というのです。

それでも裕ちゃんはやる気十分です。大好きなヨット・レースも今年は自重し映画一本にしぼるとはっきりいい切りました。「ジャン・ギャバン、ジョン・ウエイン、軽妙なところでケリー・グラント、これらのスターたちはみんな六十才をこえるお年寄りたちですよ。そんな人たちがまだ第一線でバリバリやっている。僕はまだ三十才、弱音などはいてはいられない」と意欲的です。

相手役のルリちゃんも「裕ちゃんとの本格的なコンビはこれで十本目ですが何といっても彼のタフネスぶりにはまいってしまうわ。だって徹夜あけでもケロッとしているんですもの」そしてさらに続けて「裕ちゃんの映画への情熱が体力をささえているようね。それから奥さま(北原三枝さん)の努力も…」と女性らしい分析をして認めていました。

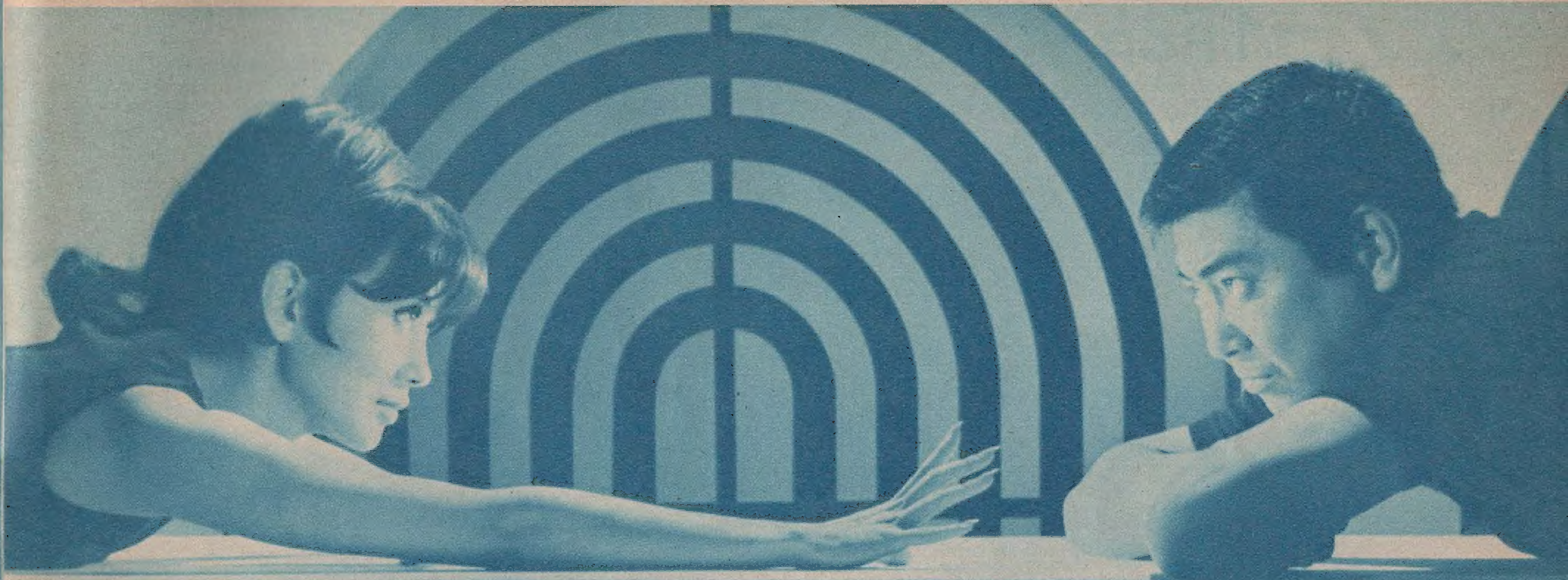
裕ちゃんのこの意欲のあらわれは毎日四キロを走りまくり、体調づくりに励んでいることでもうかがえます。「とにかくからだが丈夫でなければいくら張りきってもしょうがないからね」といい、仕

裕ちゃん・ルリちゃんのダイヤモンドコンビが贈る話題作！

帰らざる波止場

〈カラー作品〉

事のあるときは撮影所の周辺を、また休みのときには深夜自宅の周辺をと走りつづけています。
意欲もあらたに映画へ情熱をかたむける裕ちゃん。裕ちゃん健在なりと、この作品に期待できそうです。



誌上封切　〈カラー作品〉

帰らざる波止場

☆ CAST ☆

津田史郎…石原裕次郎
水沢冴子…浅丘ルリ子
江草刑事…志村　喬
大　　滝…郷　鍈治
沢　　田…金子信雄
長　　江…深江章喜

物語

ここ、横浜港大桟橋――豪華客船が静かに入港してきます。この客船の中には世界的ジャズピアニストとして帰国した津田史郎（石原裕次郎さん）の晴れやかな顔もまじっていました。史郎を迎えるために桟橋はファンや記者たちでごった返し、史郎の人気はこのとき頂点に達しました。

史郎は決して恵ぐまれた環境に育ったわけではなく、あらゆる困難をのりこえて今日の地位を築きあげたのです。

史郎は歓迎の人垣を後にすると恋人の京子（原良子さん）のもとへ急ぎました。明日からまた日本公演の忙しいスケジュールがぎっしりつまっていてこの日ばかりは自由の身です。五カ月ぶりの再会に史郎の胸は躍りました。

だが、訪れた京子の部屋で史郎は思いもかけぬことにでくわしたのです。

自分の最愛の恋人が他の男とベットをともにしているではありませんか！

半裸であえぐ京子。史郎は氷ついたようにその場に立ちすくんでいました。

瞬間、史郎に気づいた男長江（深江章喜さん）は京子から離れるとベットの下から拳銃をとりだし、史郎を狙いました。史郎はとびのきざま長江に体当りをかましもみあったのです。絶望と恐怖に歪む京子の顔。京子は、不幸にも史郎が長江から奪った拳銃で、あやまって射殺されてしまったのです。

忙然とする史郎を長江が殴りつけ、史郎はその場に失神してしまいました。

昏倒した史郎の上衣の肩パットの中からコカインを取り出した長江はその場を去って行きました。史郎は知らぬ

「心をささえるものはお金なんかじゃない…。まして女というものは男の強い強い愛情の絆によって生きられるものなんです…」暮れて行く港の窓辺にルリちゃんの憂がみなぎる

間に麻薬の運び屋にされていたのでした。

京子殺しの容疑と麻薬の運び屋という理由で三年の刑を言い渡された史郎は自分を罠におとし入れたのは誰か、絶対に復讐をすると心に誓い灰色の長い生活ににじみ出る苦しみをこらえながら送りました。

史郎の弁護士（宮原徳平さん）は、史郎に殺意がなかったこと、そして正当防衛のためのあやまりであることは絶対無罪だと、史郎に上告するようしきりにすすめましたが、史郎は「京子を殺したことに変りはない」と上告をしなかったのです――。

三年の月日が史郎に苦悶を押しつけながら流れました。

重い鉄扉が開いて史郎が出所しました。以前の明るい面影はすっかり消えて、鋭く頑くなな意志が顔をひきしめています。史郎はまず、以前自分のマネージャーをしていた新村（杉江弘さん）を訪ねました。新村は史郎のいなくなったあと喫茶店を経営していましたが、史郎の来訪をうけ露骨にその顔をくもらせました。史郎に事件の真相を聞かれても自分は何も知らないと返答をしぶりました。そんな新村をみて史郎は何かかくしていると直感し、店を出ようとすると入れちがいに入ってきた男をみて史郎の目が光りました。あのいまわしい事件の男長江だったのです。長江も史郎に気づきあわてて逃げ出しました。後を追った史郎は中華街の中で長江を見失いましたが、曲り角で衝突した地廻わりの男から長江はジョッキーのジローと名乗って競馬場でのみ屋をやっていると聞き、すぐ競馬場へ急ぎました。だがジローの足取はつかめませんでした。

そんなとき、史郎の目は一人の女に魅きつけられていました。どこか憂いをふくんだ美しい横顔の女水沢冴子（浅丘ルリ子さん）の投げやりな態度に何か暗い過去があるのではないかと史郎は興味ぶかげに冴子の姿を追いました。そんな史郎の視覚の中に江草刑事（志村喬さん）の姿がとびこんできました。史郎の顔は一瞬くもりました。

江草は以前から横浜に巣を喰う麻薬組織のルートを追っていたのでした。この事件で史郎は必ず復讐のために組織を追うのではないか――史郎をつければ麻薬ルートがつかめるのではないかと史郎の出所以来、あとをつけ廻わしていたのです。

史郎「何の用があって私をつけるんです？」

江草「仕事のためかな」

史郎「（怒りを含んで）三年の刑を済まして出て来たんだ。これ以上デカの顔なんか見たくない。いい加減にほっといてくれ」

江草「コカインの恐ろしさは君も知っているはずだ。私はそのルートを断ちきりたい」

史郎「結構だね、だが俺は何も知らない。何度言ったら分るんだ」

江草「君は誰かを探している。誰れだね、それに君の恋人の身許だ、音楽学校の生徒でパーティーで知りあった。それだけしか話してはくれなかった。家はどこで、親は何者で何をしているのか？何故教えてくれない？」

史郎「……」

江草「君が黙っている以上は仕方がない。君から離れないよ。例の男が麻薬のルートの男に違いないし。君が探しているのもその男と睨んでいる様なわけでね……」

史郎「協力出来ないのは残念だが、俺には全く関係のないことでね」

江草「……君がデカを嫌う気持は分る」

史郎「ほう、あんた、俺の気持が分ると言うのかね？」

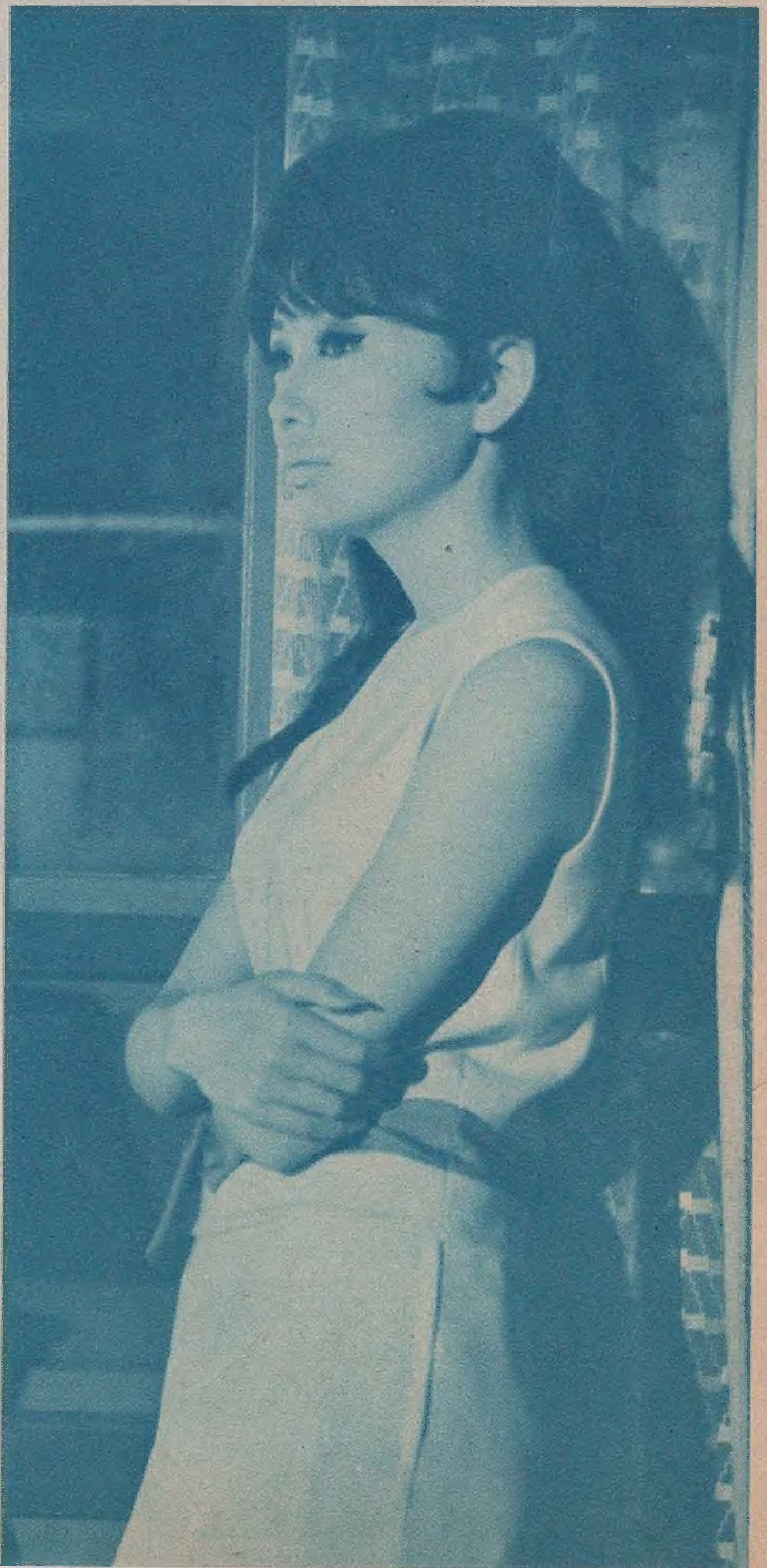
江草「分かるさ」

史郎「成程、じゃ先づ、恋人を作って自分の手で殺してみるんだね、……そして暗い冷い壁ん中に三年間ぶち込まれてみるんだ。その上で仲良くお互いの悩みを慰め合おうじゃないか」

史郎は嗤んではきすてるように江草に激しい言葉をあびせかけるのでした。

江草と別れホテルに戻った史郎は何者かに狙われました。それは史郎が復讐の一念から麻薬組織をあばこうと動きまわるのを祖止しようとする組織の連中の仕業でした。

その夜、史郎に怪電話がかかってきました。史郎が国外へ脱出するなら面倒をみようというのです。史郎は承知しました。というのは、電話の相手にあえば、何かつかめるのではないかと思ったからです。指定された場所で史郎が待っていると、組織の男・陳からパスポートと旅券を渡されました。だが、陳は史郎の後を追っていた江草の手で逮捕されてしまったのです。「君を日本から出すわけにはいかない」と江草は史郎にいい残しその場を立ち去って行きました。史郎は組織に近づくチャンスをつぶされがっくりきていました。だが江草は史郎が麻薬組織の何かをつかんでいるのでは



ないかと執拗に協力をせまったのでした。

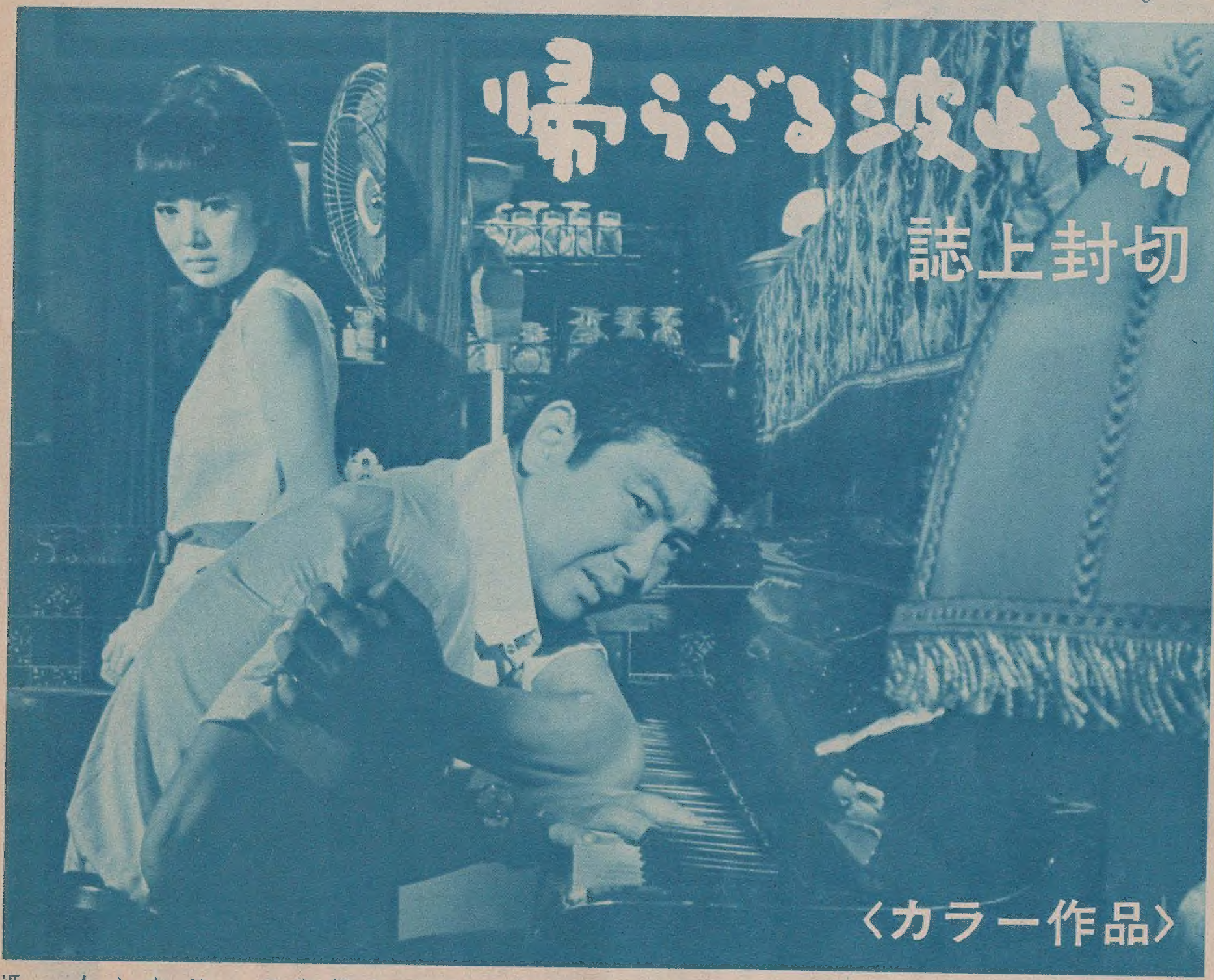
そんなある日、史郎は冴子に再会したのです。冴子は三ヵ月前まで大阪の財閥水沢の妻として生活していましたが、水沢の死後、その遺産相続のことから大阪に居づらくなり五億円の遺産を持って外国へ渡るためこの横浜へ流れてきたのでした。自分一人の生活にたまらない淋しさを感じた冴子は史郎に一緒に外国へ行きましょうとすすめました。だが、史郎は淋しさをまぎらわすための道具にされるんではごめんだと冴子にはっきりと断わるのでした。

史郎の復讐心に燃えた追求は激しさを加えていきました。そんなとき組織の大滝（郷鍈治さん）から呼び出しをうけた史郎は大滝から黒幕は誰かと聞き出そうとつめよったが、大滝はガンとして口を割らず二人の間に凄絶な死斗が展開されました。

傷ついた史郎を傷心の冴子がやさしく介抱しました。その献身的な冴子の態度にいつか史郎の心も動かされました。二人はお互いの愛を確かめあうようにひしと抱きあい長い口づけを交しました。このときから、二人の生活が始りました。復讐をまるで忘れたかのようにふるまう史郎を江草は歯がゆく思うのでした、なんとかもう一度事件解決の糸口をつかんでいる史郎に復讐心を燃やしてもらわなくてはと必死です。苦心する江草の耳に冴子の夫の死に不審な点があると知らされました。遺産相続のために冴子が水沢を殺害したのではないかというのです。この知らせに江草は喜びました。冴子がいなければ史郎が外国へ行くのは不可能なこと、と冴子の身辺を洗いだしました。江草の調らべでは冴子に不利な殺人を思わせるような点が多いのでした。

江草はそのことを史郎の耳に入れました。というのは、史郎の国外脱出を防ぐためと、もう一度復讐心を燃やさせるためでした。

動揺する心を押えながら史郎は冴子を訪ねました。史郎に問いただされた冴子はただ「私を信じて



男と女の心理の葛藤が強烈に描かれてゆく。屈強な男でも、美しいマスクの女でも心に浸みこんだ傷あとは容易に消えるものではない。これは山田信夫の力作の脚本である。

……」と涙ながらに訴えるだけでした。

史郎が冴子と外国へ渡ると聞いていままで手をださなかった組織の黒幕、沢田（金子信雄さん）らは、史郎が冴子と別れて日本に残るという江草のデマ作戦にまんまとひっかかり、史郎を消すよう輩下の大滝らに命じました。

地下にもぐっていた沢田らが動きだし江草はほくそ笑みました。このチャンスを逃がしてはと追求の手をますますきびしくしていったのです。

江草は今まで調らべてきた事件の真相を史郎に告げました。恋人の京子は、実は沢田の娘で、長江は京子の許婚者だったこと、史郎を麻薬の運び屋に仕立てたのは沢田の指金であったことなどでした。

真相を知った史郎の怒りはついに爆発しました。大滝をしめあげ盾にして沢田の本拠へ乗りこみました。

苦しみぬいた三年間のうっぷんを晴らすように縦横に怒りの鉄拳が火をふきました。

横浜の麻薬組織ルートは史郎と江草らの手によって完全に断たれました。

しかし、この乱斗で史郎は胸に銃弾をうけてしまいました。苦痛に歪む史郎を乗せた車は横浜の桟橋に向かって疾走しています。桟橋には冴子が待っているのです。史郎はつぶやきました。

「人を殺した女だろうとそんなことはどうでもいい。俺と彼女は同類の人間なんだ……。江草刑事にこの問が答えられるだろうか？いや、ノーだ。彼が人を殺すまでは答えられない……。」

もうろうとする意識のなかで史郎は冴子のもとへと急いでいきました…。

日活のロマンアクションという新路線に堂々そそり立つ好漢渡哲也さん。松原さんとのコンビもピッタリ、「骨まで愛して」に続いて放つ意欲作に期待できる。

でも隆三と同じようなプロダクションを経営している新々プロダクションの社長大崎（玉川伊佐男さん）は、隆三を目の仇にしていました。

そんなある日、隆三は自分の片腕とも思っていたマネージャー前田（近藤宏さん）の殺人の責任を負って刑務所につながれる身となったのです。

隆三の苦しい刑務所生活とはうらはらに世間ではそんな事件はすぐ忘れ去られ、数年の才月が流れました。

盛り場のネオンは昔とはちっとも変っていませんでしたが、出所した隆三を待っていたのは、父の死とエロダクションに落ちぶれたオリオンプロの変りはてた姿でした。

隆三の恩も考えず、新々プロに寝返りを打った前田は、あこぎなエロショーで稼ぎ、そのうえ、オリオンプロまでも大崎の手にわたしてしまったのです。ただ、小城（城卓矢さん）と塚原（手塚しげおさん）の二人だけが、隆三の意志をつぎ、じみな流しをして頑張っていました。

隆三は、さっそくオリオンプロの再建にのりだしましたが、事務所は巧妙な手口で乗っとられ、タレントたちは大崎の脅かしや、いやがらせの恐怖におびえて、戻ってきてはくれません。ただ、新々プロの踊り子ナンバーワン、キム松村（浜川智子さん）だけが隆三のもとへ戻ってくることを願っていました。

キムは昔、世話になった隆三をいまでも敬愛していたからです。だが、隆三は新々プロとの摩擦をさけるために、キムさえいればいつでも返り咲きのできるのを承知しながらキムの決断的な好意を断わるのでした。

そのころ、新々プロでは得体の知れない今川（宍戸錠さん）という風来坊が大崎社長に雇い入れられました。

一方隆三は、寝食を忘れてナイトクラブやキャ

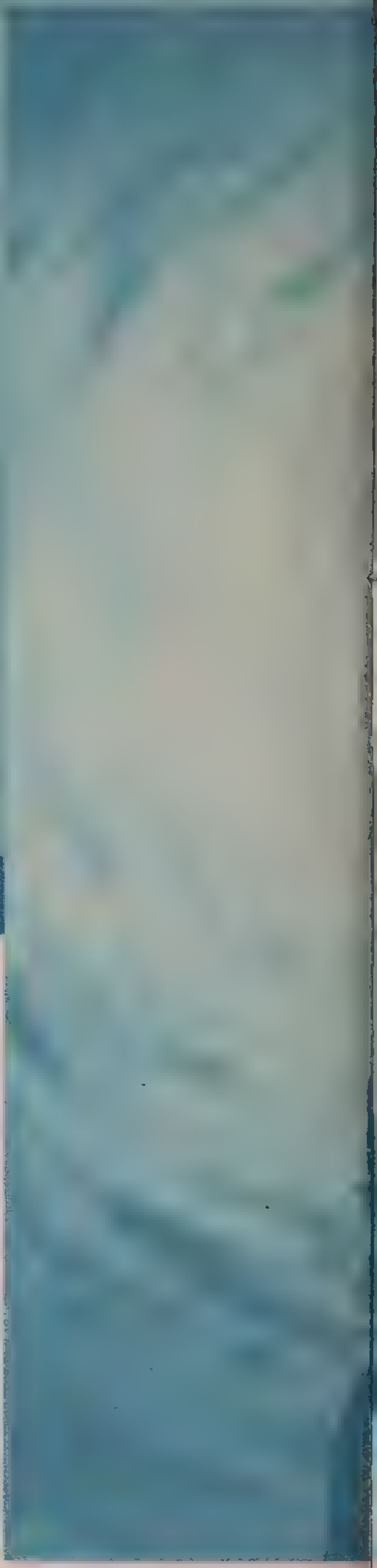
渡さん・松原さんのロマンアクション第二弾

あなたの命

〈カラー作品〉

渡 哲也さん

松原 智恵子さん



物語 ナイトクラブやキャバレーなどのフロアショーに踊り子を紹介しているオリオンプロダクションの若社長火野隆三（渡哲也さん）は、父の代から続いたやくざ稼業をすて、堅気の生活になろうとしていました。

だが、隆三の更生をきらうやくざ仲間たちは、いろいろの妨害を企だて、なか

バレー通いをしてプロ再建の努力をかさねましたが、新々プロの息がかかっているためかオリオンプロの売りこみはすべて断わられる始末でした。

途方にくれる隆三のところへ「西銀座のキャバレー、グリーンシャトウへ行けよ」と教えてくれたのは意外にも今川でした。

いざこざは起さないという条件つきで、ショーをやらせてもらえることになった隆三は、その帰りみちで、チンピラと喧嘩をしていたあけみ（松原智恵子さん）という娘を助けて知りあいになりました。

やがて、オリオンプロ再建の成否をきめるショーの日がやってきました。だが、このショーを大崎たちがだまってみているわけがなく、キムが苦心して集めた四人の踊り子を監禁してしまいました。

しかし、あけみの機転で、あけみの仲間のお千

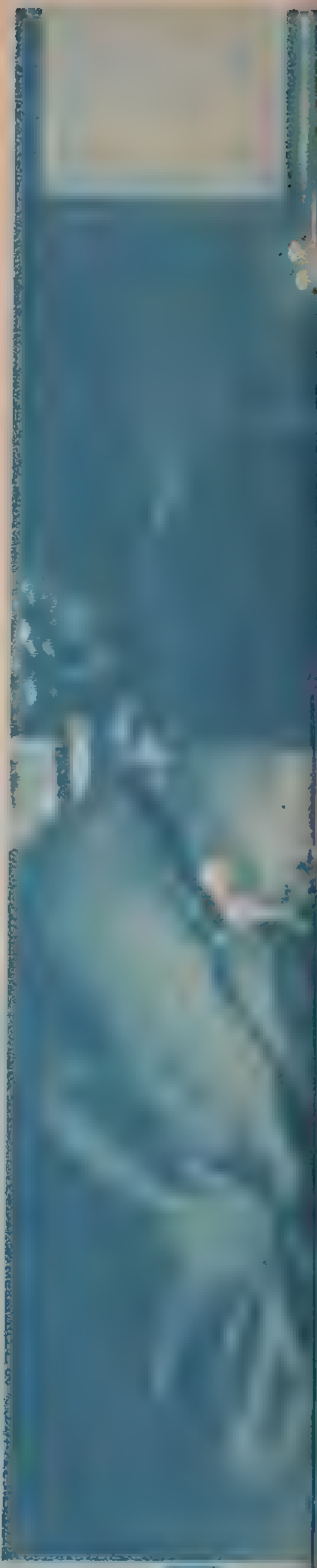
[illegible]

省三の心の底にはいつしかあけみへの愛の花が咲いていた　やさしい愛の花ではあったが、それは省三を[illegible]に敢然と立ちむかわせる強い花でもあった

大崎の警察に見切りをつけた今田も[illegible]
[illegible]得意のハンチをきかせ[illegible]ました。
そんなころ、あけみの容態は、[illegible]手あつい看護のためか、奇跡的に危篤状態から回復していきました。
やがて、あけみがハワイへ出発する日がやってきました。
背のオリオンプロを[illegible]に、見送りにきた[illegible]、それから、[illegible]小説、家族たちに[illegible]いつまでもいつまでも手をふっていました。[illegible]
[illegible]

〈カラー作品〉
あなたの命

あなたの命
T.WATARI
〈カラー作品〉



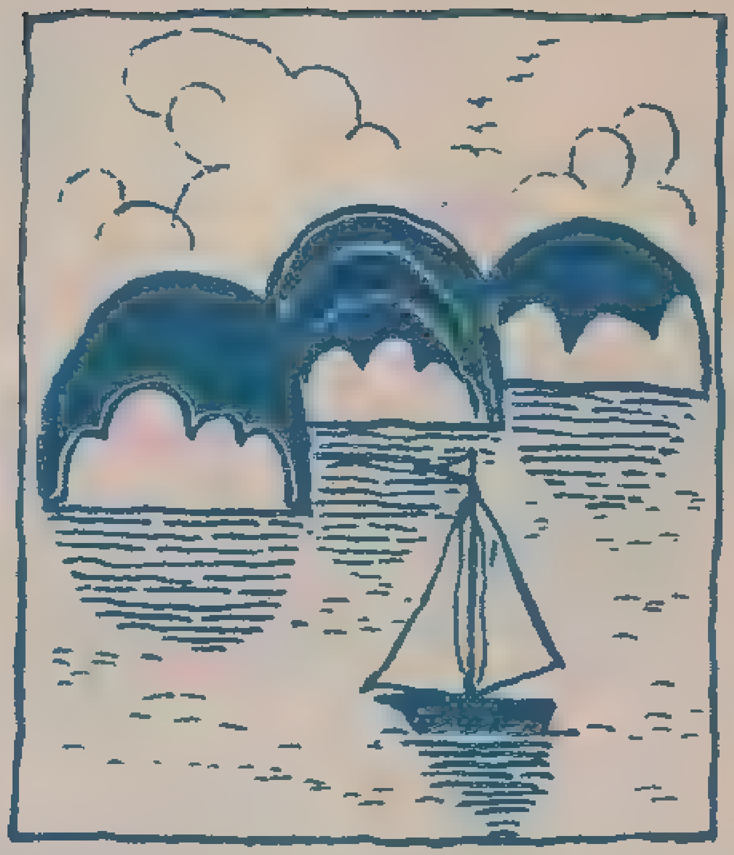
「骨まで愛して」で大好評を得た渡さんと宍戸さんのコンビがこの作品でも実現、精悍さとニヒルさがスクリーンをもりあげています。と同時に城卓矢さんも今度は本格的な流しという役柄を得て大奮斗をしています。

精悍、ニヒル、唄と三人三様の持ち味をいかんなく発揮するこの作品こそ、日活ロマンアクションならではの魅力です。監督はベテラン斉藤武市のメガホンです。

渡さんの母親役きよに扮して熱演する奈良岡さんも最高だ

「[illegible]おまえ[illegible]な[illegible]」[illegible]りふがとびだす宍戸さん十八番のポー[illegible]

若人のシンボル、渡哲也クンの夏は今真ッ盛りです。大東京でも一番エネルギッシュな街浅草へチーコ・マサコと乗りこんだ渡クンは骨まで冷して、とばかり氷をペロリ。真ッ赤なスイカに豪快に挑んで暑さを忘れました。



渡クンの休日

松原智恵子さん太田雅子さんといっしょに

渡哲也さんたちの突然の訪問に大さわぎになったのは、チアキ光学の工場です。

というのは、この会社、全社あげての渡ファンという、ちょっと珍しい存在。渡クンが久しぶりの休日の貴重な時間を工場訪問にさいたのも、ふだんの後援に対する感謝のしるしだった、というわけです。

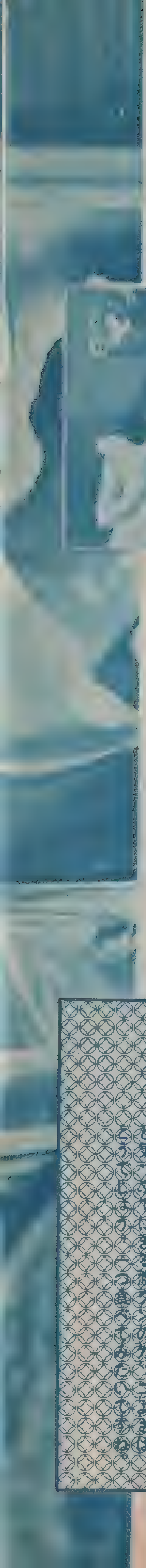
双眼鏡、望遠鏡顕微鏡の製作で知られるこの工場で渡クンのつとめる一日工員さん。

双眼鏡のケースの取扱い一つにしても、案外むづかしいもの、とベテランの女性たちにコーチされて感心する新人?ぶり。

やがては近所のお嬢さんや坊やた

ちまでが話をきいてかけつける混乱ぶりに、結局はひとあたりのサイン攻めということに落ち着きました。

写真は、チアキ光学工場における渡さんたち。



渡クンの休日。おつぎは、とあるお寿司屋さんで板前さんに早変り。十年かかるという厳しい道の中で、短時間でこれだけマスターした人はないとコーチ格の板前さんもビックリする腕の冴え。チーコもお得意の包丁片手に奮戦?しましたが、結局は雅子ちゃんともども食べる方に…。

渡クンの休日

さて、次は何を握りましょうか、若さと気っぷでにぎる渡クンのカッコよさはどうでしょう。一つ食べてみたいですね。

〈カラー作品〉

遥かなる慕情

星のフラメンコ

異国の空に母を訪ねて涙する永遠の祈り…！

純白の青春をヒットメロディーにのせて贈る

西郷輝彦さん、初の海外ロケーション作品!!

この映画は、若い世代のアイドル西郷輝彦さんが、初の海外（台湾）ロケーションで張りきる涙と感動の青春超大作です。商船学校の学生に扮する西郷さんが、まだ知らぬ母を訪ねて台北、高雄、淡水と探がして歩く途中、美しい中国美人姉妹（汪玲さん、藍芳さん）に逢い、純白の恋の花を咲かせていきます。演出は、西郷輝彦さんの作品をほとんど手がけているベテラン森永健次郎監督のメガホンです。

誌上封切

〈カラー作品〉

遥かなる慕情
星のフラメンコ

西郷輝彦さん

物語 純白のキリッとした制服制帽に身をつつんだ商船学校の学生西条英司（西郷輝彦さん）は夏休みを迎えるや、さっそく東京に住む妹チノ（松原智恵子さん）のもとへ飛んで帰ってきました。

妹思いの英司は、結婚式を前にしてウエイトレスをしながら働いているチノが心配で、またいとおしくてなりませんでした。

この二人の兄妹は二十年前、台湾で生れましたが、数年して母を残したまま父と日本へ上陸したのです。が父はまもなく病気で亡くなり、いまはまったくのみなしごるようになったのです。

「母はきっとどこかに生きている……」二人はいつも写真を抱きながら母の面影を夢に描き心のささえにしていました。

そんなある日、チノの婚約者でバナナ・ボートの船員渡瀬哲（川地民夫さん）が台湾から航海を終えて帰ってきました。

大先輩で英司にとって憧れの的である哲は、英司の母親探しの切なる願いを察して、チノとの結婚式の準備を理由に、次の一航海を是非英司にいってほしいと頼むのでした。

「これで念願だった母を探すこい哲の言葉に小躍りして喜びました。

を頼りにまず台北へ向いました。そして、昔

藍芳さん

松原智恵子さん

でした　でも兄妹は協力してささやかながらも楽しい生活をおくれ

とができる。チノの結婚式の花むけにもなる…」英司は思いがけな

亡き父の親友で現在二人の親代りになってくれている作曲家の財前公之助も母を求めて台湾へ向う英司の初の門出を祝ってビヤホールで乾杯してくれました。

母親探しの唯一の手がかりはこの財前の記憶だけであとは何も手がかりがありませんでした。当時、上野の音楽学校を卒業して台湾へ渡った母は、終戦直後、台北の中山小学校で音楽教師をしていたこと、それに歌が好きで〝田道間守〟という小学唱歌を愛唱していたというのが財前の記憶でした。

英司はそれだけの手がかりをたよりに台湾にいる母を探さなければならなかったのです。——台湾・高雄港

一週間後、西条英司を乗せたバナナ・ボートは無事台湾に到着しました。

バナナの積込みまで三日間、英司はすぐ高雄をふりだしに母親探しをはじめました。財前のおじさんに書いてもらった紙きれ

母が勤めていたという中山小学校を調べました。だが母親西条英子は一九五五年に学校を辞めて帰国と記されているだけでした。それでもそこで林華琴（汪玲さん）という美人教師が弾く日本の歌〝赤トンボ〟を耳にしたとき、英司の心に大きな希望が湧いてくるのでした。

真夏の太陽を受けて流れる淡水河のほとりをあてもなく歩く英司は、絵はがき売りの少年宗春に声をかけられ仲よしになりました。母の手がかりがぷっつりと切れてしまった英司の心は宗春少年との出会にどんなに心強かったか知れません。この宗春のおかげでまた彩虹（藍芳さん）という可愛いい少女にもめぐりあうことができました。

彩虹はなんと中山小学校であの母の大好きだった〝赤トンボ〟の歌を弾いていた華琴の妹でした。そして日本の作曲家財前公之助の大ファンで将来歌手になって日本へ渡るのが夢なのだというのでした。

汪玲さん

川地民夫さん

たちまち英司と意気投合してしまった彩虹は姉の華琴とともに英司の母親探しに協力すると約束してくれました。

親切な中国人姉妹と宗春少年の協力に勇気づけられた英司はふたたび足を棒にして母を探してあるきました。

英司は日本大使館や警察局外事室そして区公所などをたんねんに調べた結果、その区公所にようやく西条一家の戸籍台帳をみつけだし昔、住んでいた住所を知ることができました。が、なんとその場所は華琴家の現住所と全く同じだと知って英司の願いは早くも座折してしまいました。

とりあえず英司は、翌日淡水に住む華琴の家を訪問すると約束し

を昔父が買いとったと聞かされていたが、父は娘にいえぬ、何か密秘があるのか、この土地に関する華琴の質問には一切答えませんでした。

翌日英司は約束通り淡水の華琴の家を訪れましたが、妹の彩虹がいるだけで姉の姿は見えないのです。

華琴は、英司が家を訪問しているころ、周英麗の下僕をしていた陳玉成にあうため、ひとり台北の竜山寺に足を運んでいました。華琴はそこで陳にあい、当時周英麗は華琴の父林張項のペテンにかかり土地をただでとりあげられて結局は日本にも帰れなかったという事実を聞かされがく然としました。

真相を知ったいま、華琴は英司

〈カラー作品〉
遙かなる慕情
フラメンコ

英司はその夜ホテルへもどり思案にくれていました。そこえ、昔母の下僕だった陳があらわれ、当時母が陳にあてた一通の手紙を手渡していきました。その手紙には「土地は林さんにあげたつもりです。もはやうらむつもりはありません。私は台湾に残り日本の歌を大いに広めるつもりです……」と書かれてありました。

澄情湖へ向かう車の中で英司はこのまま日本へ帰る決心を固めていました。まもなく英司の後を追うようにやってきた華琴を「もういいんだよ、なにもかも…」と英司はやさしくいたわりました。

英司は高雄の街を華琴とともに輪タクで見物したあと、再びバナナ・ボートに乗りこみ日本へ出航して行きました。

パートへ帰った英司はそこに思いがけなくも華琴をみて呆然としたのです。飛行機でいまついたばかりだというのです。華琴は妹の釈虹が探し出した英司の母の居場所を片言の日本語で話し始めました。

「高雄の近くに母のお墓がありました…」英司はショックを受けました。

翌朝、英司は華琴が用意した切符を手に飛行機で東京をあとに再び台湾へ向いました。

高雄の海を見おろす小高い丘の中腹にまぎれもなく母の墓がたっていました。英司は涙をグッとかみしめながら感慨にふけっていました。

林夫妻の温かいもてなしを受けた英司は、その夜開かれたガーデン・パーティーで踊りながら「僕はもう君のパパを恨んでなんかいないよ」

て別れました。
華琴は別れぎわに英司から聞いた"田道間守"という曲を頼りに英司の母を探しました。そして家に仕える下僕の春民を呼び、昔この家に住んでいたという周英麗が残していった古い楽譜を探しださせました。華琴は、はからずもそのほこりにまみれたトランクに本名で西条英子の名が記るされているのを発見して驚きの目をみはりました。
華琴がいま住んでいる家は、周英麗（西条英子）の別荘で、それ

にあわせる顔がなく、林家の食卓に招かれた英司を避けてこっそり自分の部屋にとじこもりワッと泣き伏してしまいました。
華琴は父の秘密を知ってしまったのです。どうしてもこのことを英司に話さなくてはと思い、父に自分がいままで調べたことを父の口から英司に話して欲しいと訴えましたが、父は逆に華琴を怒り、そして英司までものしり追いかえしてしまったのです。
林一家の一部始終を知らされた

誌上封切 星の

日本へ帰ってからの英司は全く精釈がなくチノは毎日が心配でなりません。英司は財前のおじさんと連日バーで飲んだくれてはチノの結婚式に顔を出さない母親に怒りをぶちまけていました。
横浜の氷川丸でいよいよ哲とチノの結婚式の日がやってきました。英司は二人のお祝に母の想い出をこめて"赤トンボ"を歌いましたが、チノの花嫁姿を前にして何度も何度も涙がこぼれ落ちました。
その日の夕方、ひとりさみしくア

とやさしく華琴にささやきました。
華琴のいままでのかたくな表情は消え美しい瞳からはきらりと涙が光りました。
英司は華琴の手をにぎりしめながら、華琴が今度は自分の力で日本へ来られるよう深い祈りこめて"星のフラメンコ"を歌いました。
澄みわたった英司の美しい声は夜空をこがすファイヤーのかがやきとともに淡水の街、夜の海をいつはてることもなく広がっていきました。

たいへんな人気です！

おすきなときにたっぷり楽しんでいただけます。

仕様　材質／F.R.P，高さ／195cm，巾／97cm，奥行／72cm，重量／35kg，浴そう深さ／49cm，浴そう容量／150ℓ，入浴必要量／80ℓ，毎時ガス消費量／1.7m³，0.77kg，色／淡い梨地の3色，ブルー・ピンク・ベージュ

5秒でシャワー！
10分で入浴！
9円ではいれるお風呂！

●給湯式
点火後3秒でお湯が出ます。
お湯のさめにくい設計。
お好きな湯加減でどんどんためてお入り下さい。

●シャワーはコックを半回転

●洗い場つき
丈夫な折たたみ式《洗い台》で洗います。

●浴そうは2重
洗った汚れやあふれたお湯は、浴そうとキャビネットの間から排水口へ

●親子でゆっくり入れる大きさ

●抜群の経済性
4～5人家族で1人1回9円位。
鉄よりも強く、アルミよりも軽いF. R.P製。

●湯気がお部屋にこもりません

●置場所は畳半分
洗濯機並の取付。お買上げのその日からうち風呂の良さが楽しめます。

お求めは　デパート，販売店でどうぞ

東京事業所　TEL (503) 1866　大阪事業所　TEL (06) 443−1461

ほくさんバスオール

★北海酸素株式會社

大江賢次の名作「絶唱」に挑む黄金コンビ！
舟木一夫さん／和泉雅子さん
山も哭け！
風も聴け！悲しみをこらえ、苦しみに耐え
ただ一すじの愛に生きぬいた順吉と小雪…!!
〈カラー作品〉
絶唱

〈カラー作品〉

絶唱

ぜっしょう

解説　歌謡界のプリンス舟木一夫さんが和泉雅子さんとのコンビをえて、構想も新らたに名作・大江賢次の「絶唱」に挑む珠玉超大作です。

物語　山陰地方一帯に知られた旧家に育った園田順吉は、親がすすめる縁談をきらっい山番の娘小雪に心をひかれていました。この順吉の態度に怒った父は小雪との交際に強く反対しました。

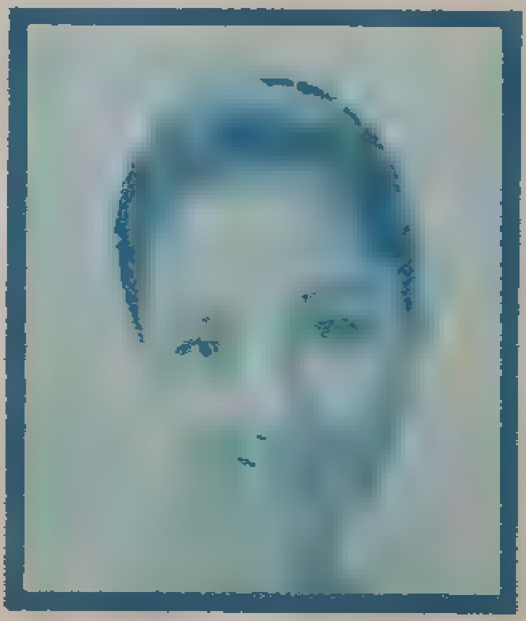
しかし、順吉は周囲の反対を押しきって小雪をつれだし、人目を忍ぶ甘い生活に入りました。誰が認めてくれなくても、二人は立派な夫婦だ…順吉はあらためて小雪をしっかりと抱きしめるのでした。

太平洋戦争が始まり、順吉も召集されました。小雪は山へ帰ろうとせず、一人で働きながら順吉の帰りを待ちました。敗戦―それから二年、順吉は帰ってきました。そこで順吉が見たものは、病の床にある小雪の姿でした。小雪は順吉の看病のかいなく死んでしまいました。園田家に眠れる花嫁が迎えられました。華麗な花嫁衣裳に身をつつんだ小雪と劇的な結婚式が挙行されました。その翌日、園田邸の門を小雪の棺が深い悲しみをたたえて行きました。

こゝ君の瞬
いまははかなく
あわれ美しく
いとも哀し
初恋の初夜……

A

山本　陽子さんの場合



若い個性を独占するオレンジ。白とダークグリーンの胸部のアクセントがポイントです。この“三角打合わせ”は背を高くみせるのが特徴です。
さあ、こんなドレスであなたを飾りましょう。

B

西尾三枝子さんの場合

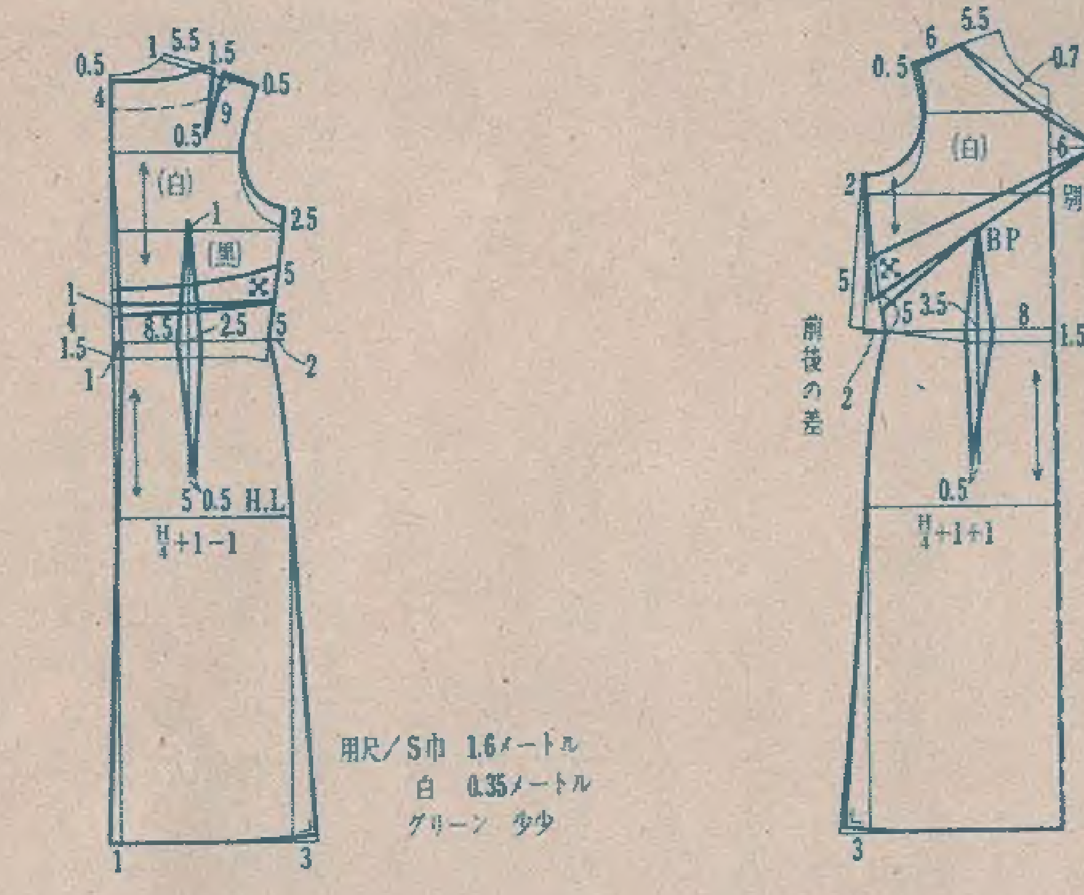
このドレスを着て、まだいっぱいしたいことがあるの…夏の終りにアピールする若さの象徴。流行のモッズ・プリントをソフトに取り入れたリゾートウエアーです。衿ぐり、袖、ローウエストにあしらったレースは細めに。

●あなたを美しく……

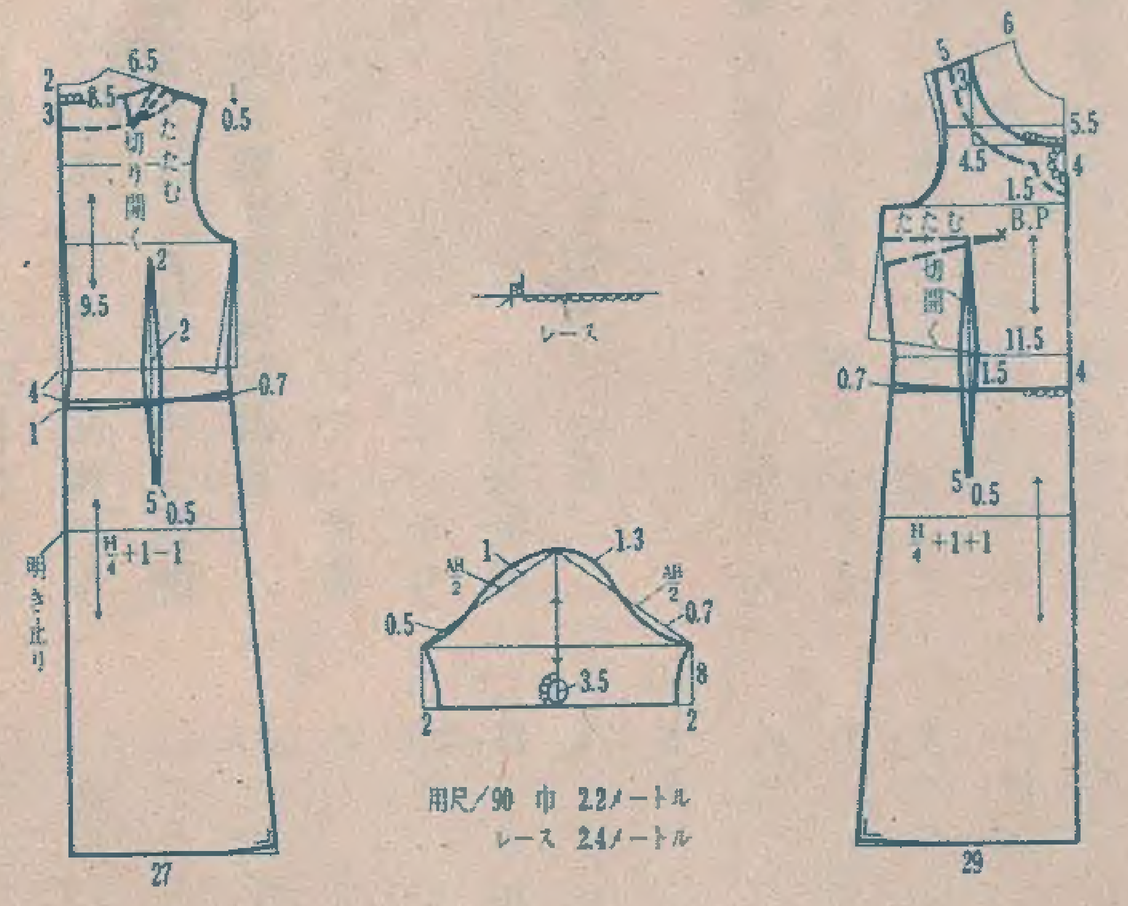
おしゃれコーナー

●山本陽子さん・西尾三枝子さん・橘和子さん●

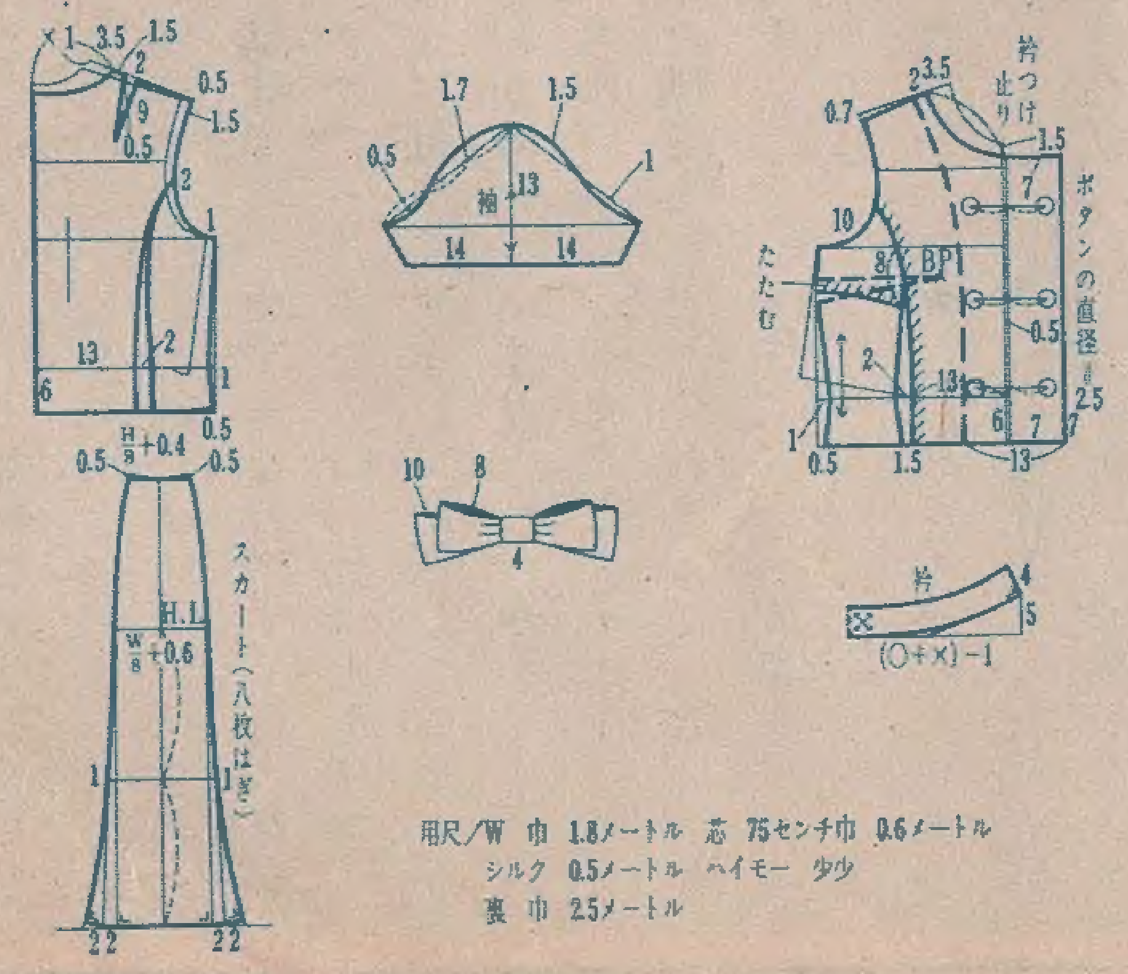
デザイン／S. WAKO



A



B



●製図は文化式

C

C

橘　和子さんの場合

しなやかな薄手の紺ウール地に純白のシルクで衿元を飾ったジュニヤ向きのツウピース。
清潔な個性が思いっきり発揮でき、外出や改たまったお席などにとても便利です。

本番一秒前

ロケからセットから

★さきごろのヨーロッパ旅行から肥って帰ってきたという浅丘ルリ子さん。いま撮影中の石原裕次郎さんと共演の「帰らざる波止場」では以前よりからだがガリガリにやせてしまっている。連日の暑さのせいもあるだろうが、少しもこたえている様子がない。そこで、「夏やせですか?」と聞かれて、当のルリちゃんは、「夏は私の一番好きな季節だし、そんなにやせるはずがないんですけど…」と自分でも不思議がっている。

ところが裕ちゃん、これを聞きハタと膝をたたいて「判ったぞ。この前の作品のせいだ。〝骨まで愛して〟だから、きっと骨まで愛されちゃったんだ!」

するとルリちゃんはすかさず「あら、そうなの。お芝居でこれ位にやせるんなら、本当の愛情なら、いまごろ、きっとガイコツだけになってるわ」とはすごいことば。

★台湾ロケーションをする「星のフラメンコ」で主演の西郷さんの相手役の台湾女優が日本でスカウトされたというからヤヤコしい話。

そして今月の二十七日に西郷さんと二人きりで渡台する幸運をつかんだのは、藍芳という当年十五才の少女。このところ由美かおる、渡哲也の相手役に決った橘和子といい十五才スターが続いているが、彼女の場合藍芳は芸名で中国の本名を李月随(リー・イェーズイ)、日本名を井上清子と三つの名前を持っている。

昭和二十五年台湾の台中市生れ、五才のとき来日して、あとずっと日本で生活してきたという。父親の李桂森氏は、台湾一の大新聞中央日報の横浜特派員、この抜てきは大喜びで「台湾ロケのニュースはガッチリ引うけた」と、父娘共同戦線を早くも張っている。

★淡路島生れの渡哲也さんは水泳の達人。真冬でさえ瀬戸内海で泳ぎまくったというキャリアの持主。その渡さんが待望の夏がきて喜んだのはいいが、いま売りだしとあっては自由行動もままならず、せっかく当にしていたお盆休みも仕事でオジャン。まるで陸に上った河童同然で打ちしおれ、このところ逢う人ごとに、「あゝ、水をくださいよ!」

これとはまったく反対なのは相手役に決った橘和子さん。彼女はカナヅチで、渡さんに負けないように毎日プール通い。渡さんからみれば天国と地獄のちがいよう。この話を聞いた橘さんは「プールの水をビン詰めにして、さしあげてもしようがないし、こればっかりは困ったわ…」といじらしい心づかいをみせていた。

★高橋英樹さんが一年半ぶりに背広をきて張りきっているのは現代アクション、「殺るかやられるか」。

「久しぶりの現代劇たので背広の着かたから歩き方まで忘れちゃったよう。だから自宅ではファッション・モデルなみのトレーニングみたいに、畳の上をソロソロ歩いて練習していますが、あまり、いいかっこうじゃないんで、のぞかないでくださいね」とは、暑いさなかをごくろうな話だ。

★「絶唱」に出演の和泉雅子さんが舟木さんと花嫁衣裳で記者会見。会場のカメラマンたちは余りの美しさにシャッターを切るのをしばし忘れていた。

★**お断わり** 今月の「ファンだより」は休載いたします。

事業部だより

七月一日より郵便料金が改正され、送料の値上りのため左記の如く変更させて頂きますのでご了承下さい。

★雑誌〝**日活映画**〟

一部代金三〇円送料四五円合計七五円になるのでお近くの日活系劇場でお求め頂いた方がよいのですが、確実に入手希望の方には**四号分で送料共三〇〇円**でお送りいたします。既に申込済の場合でも、一一六号から新規申込の場合は一一九号まで、四号分だけ送りますのでご了承下さい。申込の場合は〝**第何号**〟から送れと明記願います。

★日活スタア**六ツ切写真**

大大きさ**22×18**センチ 一枚一〇〇円送料(五枚まで同じ)三五円**合計一三五円**をお送り下さい。石原裕次郎、小林旭、浜田光夫、高橋英樹、渡哲也、山内賢、宍戸錠、二谷英明、和田浩治、吉永小百合、芦川いづみ、浅丘ルリ子、松原智恵子、和泉雅子等のものがあります。

★日活スタアブロマイド

約郵便はがきの大きさ一枚**二〇円**送料**一五円**十枚以上でご注文の場合は送料当社負担します。スタアの各種ポーズがあります。

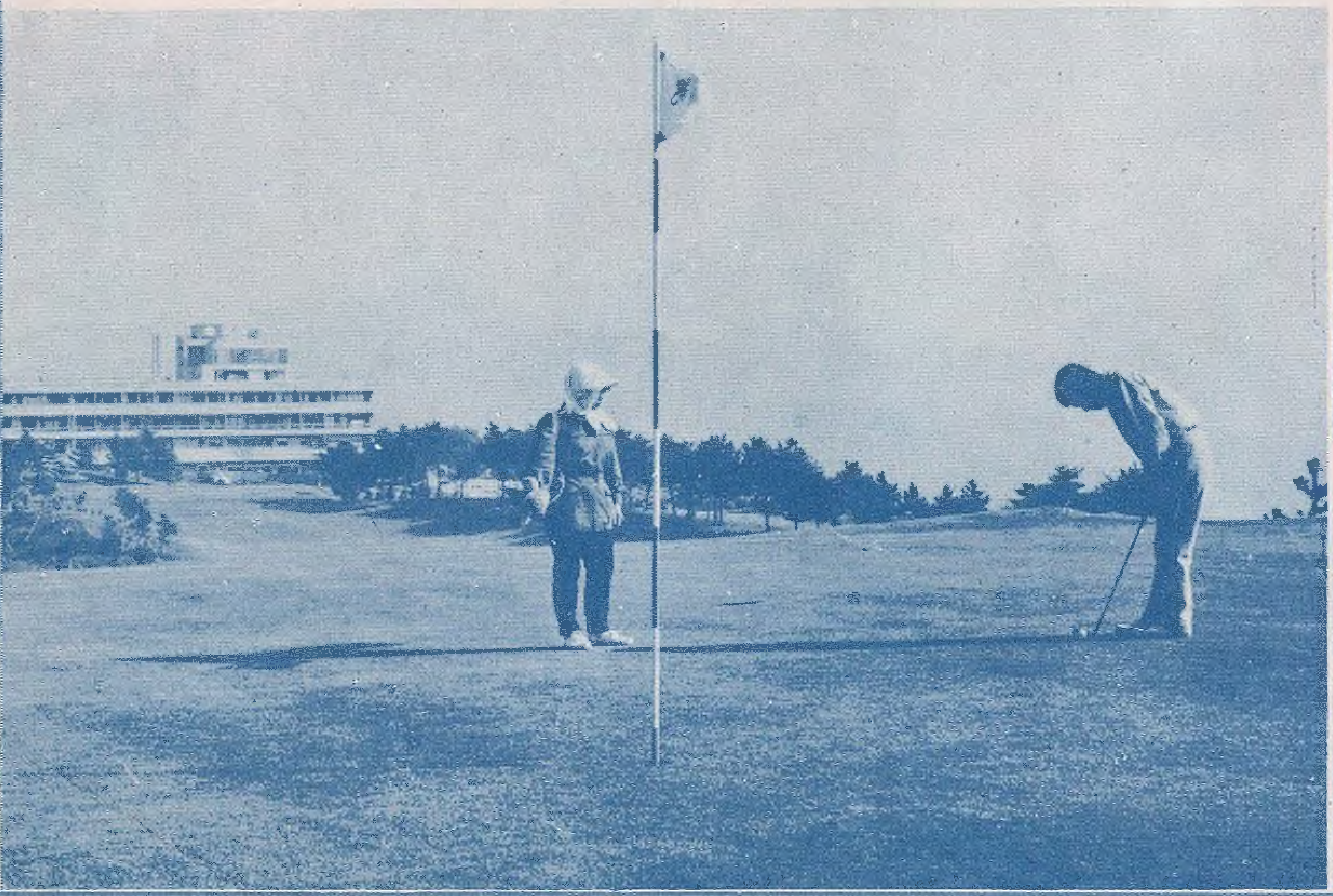
★以上いづれもお申込は代金を添えて**東京都千代田区有楽町一の一 日活株式会社事業部ブロマイド係**へ。代金は必ず〝**現金書留**〟にて願います。書留以外は到着しない場合があります。**切手**にての送金は受付ていません。なお**住所氏名は**〝**はっきり**〟とまた……**方**もお忘れなくお書き下さい。なお、スタアのサインは受付けていませんのでご了承下さい。

☆ ☆

女子社員（キャディ）募集！

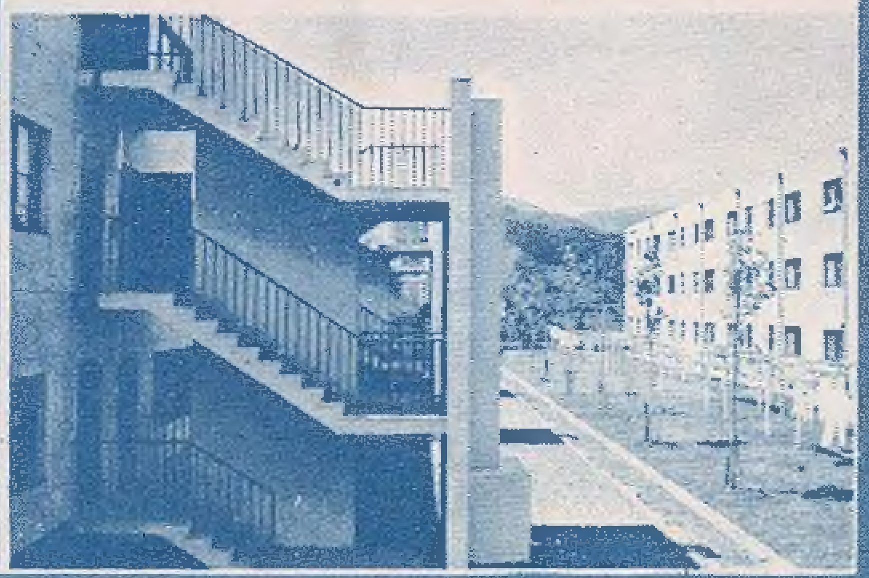
勤務地	**天城ゴルフ場** 静岡県天城湯ヶ島町（修善寺温泉の近郊）
資格	16才以上25才までの独身女性で学歴、経験を問いません
待遇	固定給のほか諸手当を含め平均18,000円以上
厚生施設	健康、厚生年金、失業、労災保険に加入 完備した宿舎に収容、ホテル内映写室では日活封切映画が見られるほか各種の修養、娯楽設備があります　尚新たに美容室も設けられました
応募方法	履歴書、写真を下記の本社事務所へ御送り下さい　採用者には赴任旅費を支給し、懇切に指導します
本社所在地	東京都千代田区有楽町１－１　日活国際会館内 株式会社　**天城カントリー倶楽部**　（電）271－2221

（ゴルフ場よりホテルを望む）



教養室

宿舎



髪は濡れるにまかせ
泳ぎに夢中になって
ください
あとの手入れ？
あなたの髪をすっぽり
つつみ、
往きと同じスタイルでも
ちがうスタイルにでも
フォンテーヌが
モードアップします
泳いできたことに
誰も気ずきません
並んで歩いている
彼でさえ……

'66夏！
太陽と海(みず)のあるかぎり
ヘアスタイルなど
気にせず
夏を満喫してください
涼しい〈髪型〉――
モードアップは
フォンテーヌが
ひきうけます

海にあそぶ――美しい髪

山本陽子（日活）

カネカロン フォンテーヌ
Fontaine

涼しいピース《新発売》
フォンテーヌトップピース《ミックス》2,000円
フォンテーヌ《ハイフレール》1,600円
フォンテーヌ《アドカーラ》750円

鐘淵化学工業株式会社
―大阪／東京／名古屋／福岡／札幌―

Printed in Japan
日活映画（通巻一一七号）昭和四十一年七月十五日発行
東京都千代田区有楽町一ノ一 日活株式会社事業部